



**SPEED STAR V**

携帯型スピードガン  
スピードスターV  
取扱説明書

## はじめに

この度はスピードスターV(米国名:ヴェロシティ)をお買い求めいただき誠に有難うございます。このスピードガンは、野球、テニス、バレーボールなどの球速から、工事現場や道路を走る各種自動車、運搬車・鉄道列車など様々な目標物に対しての速度測定が簡単な操作で行えるように最新の技術が注入されています。本計器の取扱い方法と、同時に仕様を説明し性能を発揮できるようにすることが本書の目的です。ご使用になられる前にご一読くださいますようお願い申し上げます。

**Bushnell**  
OUTDOOR  
TECHNOLOGY



基本的な計測作業は非常にシンプルに行えます。トリガー(ハンドルの部分にあるオレンジ色の引き金)、パワーボタン(ディスプレイ画面の下にあるオレンジ色の横長ボタン)この二つのボタンが作業に必要ですのでそれぞれの役割を後にご説明いたします。

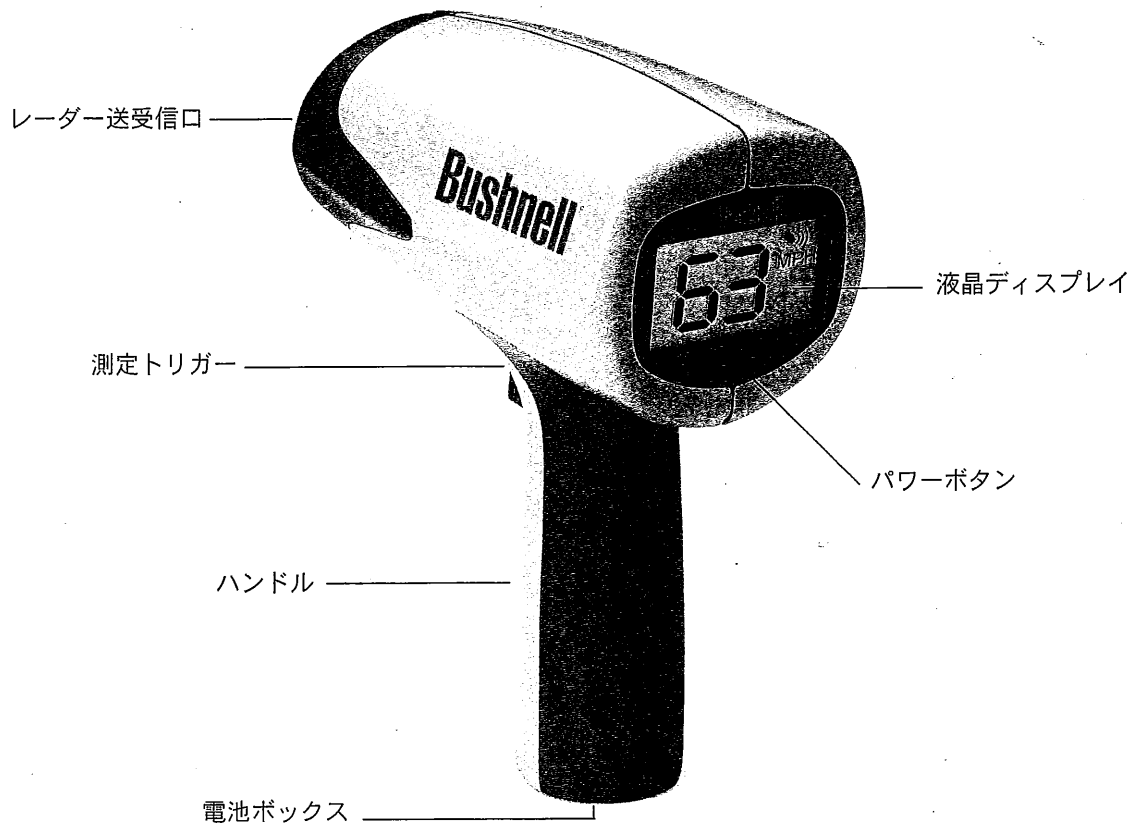
## 精度と測定範囲

計測範囲での精度は真正面(目標物の動作方向に対して延長線上つまり0°角)からの測定の場合は最高で時速±1キロとなります。目標物に対して真正面に向き合えない場合の精度は時速±2キロまたはそれ以上となります。

感知可能な速度は最低時速**16キロ以上**となります。最大感知可能速度は目標物の大きさによっても異なります。野球のボールなど非常に小さい目標物に対しては時速**16~177キロ**、車両など比較的面積のある目標物に対しては時速**16~322キロ**までの感知が可能です。スピードスターVから目標物までの距離は野球ボールでは**27メートル以下**、車両などは**457メートル**以下の範囲内で測定が可能です。

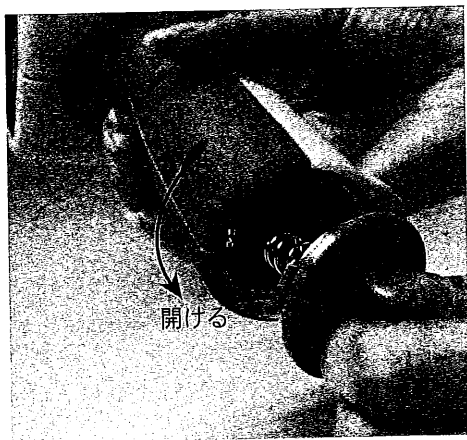
精度は目標物に対しての角度、手ぶれ、周辺環境の電磁波などさまざまな要因に左右されることがあります。できるだけ障害物のない広い場所で、しっかりとスピードスターVを構え、目標物に対して真正面から測定することが重要です。※目標物の真正面に立つ際は十分に気をつけてください。

## ボタンの名称と主要箇所



## 電池を入れます

スピードスターVは単ニアルカリ乾電池2本を電源としています。電池蓋のつまみを反時計回りにまわし、電池を正しくセットします。セット後はつまみを元に戻し完了です。



電池は奥側に＋極(出っ張り側)を入れてください。電極を間違えると不具合の原因になりますので気をつけてください。

## スピードスターVの基本操作

- ①電源オン  
ディスプレイ下のパワーボタン（横長ボタン）を押します。
- ②目標物に向けての測定  
目標物に対して真正面に構え、トリガー（ハンドルのオレンジ色の引き金）を引きます。可能な限り真正面から測定することが大切です。

※1回トリガーを引いて戻すまでの一連の動作を「シリーズ」と呼びます。

- ③測定結果の確認  
トリガーを元に戻すと、トリガーを引いている間（シリーズ）に感知した速度がディスプレイに表示されます。表示速度はトリガーを引いて戻すまでの間に感知した最も速い速度が表示されます。

※自動車など長い時間目標物を捕らえられる場合は、シリーズ中にもその場で感知した速度が表示されます。トリガーを離すとシリーズ中、最も高い数値（最高速度）が表示されます。

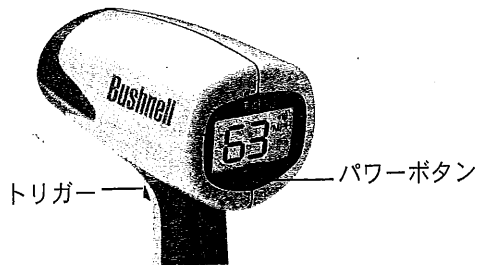
## キロとマイルの単位切替え

スピードスターVはキロ単位またはマイル単位で測定が可能です。キロメートルで測定時は「K P H」、マイルで測定時は「M P H」とディスプレイの右側に表示されます。日本ではキロメートルで測定するため、必要に応じて切替えてください。

※初期設定でM P Hと表示される場合があります。

### 単位の切替え方法

- ①パワーボタンを押して電源が入っていることを確認します。
- ②トリガーを引き、その直後にパワーボタンを短く押します。
- ③ディスプレイ上の「K P H」「M P H」が交互に切り替わりますので、測定する単位が表示された時にトリガーを離します。



## スピードスターVの特性

時速16 km以上の速さの目標物を感知します。シリーズ(トリガーを引いて戻す間)に得たレーダー受信をもとに速度演算が測定ボード内で実行されます。感覚をつかむまで練習測定をしてください。

測定精度に大きく影響するのは、目標物に対しての角度です。向かってくる目標物に対しての延長線上、つまり真正面から捕らえることが重要です。真正面(送受信面と目標物の進行が90°で測定した場合の最高精度は時速±1 kmですが、角度がある場合の精度は±2 kmまたはそれ以上となります。

※正面から測定する場合、向ってくる目標物に対して十分に注意を払ってください。大事故を招く場合があります。

表面積の大きい目標物は送受信されるレーダーが感知しやすく、目標物までの距離も比較的長く離れていても測定ができます。反対に小さい目標物(ボールなど)は表面積が小さいので捕らえにくくなります。真正面からしっかりと機体を構え感知させることが大切です。

## 電源を切ります

電源をオフにするには、パワーボタンを3秒またはディスプレイ表示が消えるまで押します。

### 自動電源オフ機能

手動で電源を切る以外に、自動電源オフ機能も備えています。無操作後10分後に自動的に電源がオフになります。長期間使用しない場合は、電池ボックスから電池を外しておいてください。

ディスプレイ右下にバッテリーランプが点灯の際はすみやかに新しい電池と交換してください。

## 注意点と警告

スピードスターVはFCCルールに基づき、個人や仕事での使用ができる仕様を満たしておりますが、テレビやラジオアンテナの近くなど電波の強い場所では影響を受ける場合があります。その際は電源をオフにし、広く障害物のない場所での測定を行ってください。

測定時は向かってくる目標物の進行に十分注意してください。怪我や大事故を引き起こすことがあります。また測定作業に気をとられ、思いもよらぬ事故につながらぬように周りの状況に十分注意してください。

## スピードスターV仕様

測定可能速度：

ボール：時速16～177 km

自動車：時速16～322 km

速度感知可能な最大距離：

ボール：27m

自動車：457m

最高精度：±時速1 km※真正面測定の場合  
(角度がある場合は±2 kmまたはそれ以上)

測定単位：時速キロメートルまたはマイル

使用環境温度：0℃～40℃

連続使用時間：20時間以内

電源：単二アルカリ乾電池×2個(市販品)

サイズ：幅109×奥行152×高さ213mm

重量：539g

ブッシュネル日本発売元：

**HC** 株式会社 **阪神交易**

〒530-0012 大阪市北区芝田2-5-6 ニュー共栄ビル

T E L : 06-6371-8548 F A X : 06-6371-8516

